|能域橋(藍)字爆で

武器の輸送杜絕

廣東、香港間の連絡一切停止

言鍵橋を新設するには多大の時間

べく順置してゐるが、近衛内職をとも夫々これが窮遜の道を發見了

【香港十七日同盟】 さるに指面局 | 没するとい、一點大なる護護拠約の | リカを日文数学の高中に長せしめ | かつた、このためハント氏に次奏

汪目の米支合辨の新海運業

結局實施は不可能

面限下旬入城を迎へなった成を駆性にも海回標可を減を懸封しても勝竭の魔を差許されて後、驟前間場にお久方より

釜山御上陸「東山電話師久方張りに御来師

、深域中帯境が有任官、同停進、並に影下布執帳毎一同にはりつ、本田歴史の海棠四三女気室に御少憩、市港督職はりつ、本田歴史の海棠四三女気室に御少憩、市港督並に朝鮮文統章を敷の御田辺に封し一々御郷小なる海安

- 九た、緊頭ニュ湾標査、深無中特頭の在城第一次全官職氏、併議皆称張立、美里朝非軍副官等を運輸件御安清运

金山と三面出卯軍上けた亭王戦禮太課長亭

権利して部出迎への官舎業代表金融者、愛園婦人育並に同時行を遵へられ向機機能はしく前上陸、機構プラットホームに 婦人育釜山支部、郷生其他多数に觚重なる即食器を賜はりつ

李王,同妃兩殿下

天行山脈一帶に蟠角する共産軍 にも同地方一帯の家屋を懸い掃ひ

家莊十七日同盟]山西省界南|に繋いた共産軍は進却に限し無法

我將兵宿営に事缺ぐ

際に家を焼拂ふ

(整行3中所進路に勝さされつ と共産軍の本様となつて心た山西に全行ひつくある我が○○副隊: 之がため武治: 係財: 旅縣、利順な

(温に抵抗する厳を驅念し定決) 西南の諸縣城は今や全く灰燼に崩

多牧めつくあるが、我が攻滅。し、同地方の我軍は微衡するに家一南上頭山に連なる延長資子中に亘っとたり極めて崩場に抵抗したが、一種ので顛簸である

第二十冊に顕しては曹森部隊が雷

南を除らせたるにも拘らす。國民の航を完度なさせるに戦滅して武のの機は地上部隊と呼應し襲撃の「震災亡も御難減戦を飛出烈三ヶ頭

〇〇機は地上形除と呼渡し爆弾の満を切り神崎、上田順形行形隊の

ンドン海軍協定に

明を期して三部隊一番に編教の火、打つて潰走、我方は之を巧に三州田上顕影隊これに當り、十三日末、を開始し各种地とも一郷に悲劇を

太湖西岸の討伐戰大成功

「副禮及以下の人事並に地方長官 果原電話】楊兵保護院官聽位士

から全北知事徳永得、王南部事上

とに改定

掘崩貨除流行三氏が 地方長官等議に朝鮮

席者決定 から東京方長官會議 五月1日

新政黨結成を策

現内閣の更生を圖

窓し、これが實行に選手してふる。 数率収極的にこれらの中心分子と 「戦報を置り行れば過渡的ではある」気を特成し以て近補内限の災生を消せる数局に等局面を開かんと決。並附放家の地数を送らんとし、過一首展部派解の下に既成政策の大同。首と提携得等かの方法によって判理出しての抵刑によって乗り角感。を废く包含して現扱打裁を目標に 基礎とうご毎らは来れば改良剰富、る場構で時尚打潟のため渡くら方。

下に相協力して、所謂新集運動に「黨少壯議及び石製派の政黨就消組」

末次内相頻りに暗中飛躍

型、東方存等小脊部の現紙打開選「氏とも某所で食」既成脈為の現紙「巻への下に行動してふるものの如」り末次内種、中野正陶氏)は護骨中より縮暗和食窓、瞬氏同一依徳一爾氏及び散友會の島田懷難「陵見!らも赤一つの途であるとの」と非に注目されてふる(常明有よことは微目される。即ち末次内和「可減する一方民政黨の小泉又次郎」がこれによって時局打開の方途を「関らんとしてふることはその成行ことは微目される。即ち来次内和「可減する一方民政黨の小泉又次郎」がこれによって時局打開の方途を「関らんとしてふることはその成行

たける 創剤 漢字 植薄的 安全語の報 英伊 郷定の 種類により 次治、 犯事 ファンに 華 急海上 及ご 隣岸地域に 【ローマ十八日 南慰】 英 伊 頼國 はの にくた だ 碑 高 地 中海 より 在 津の しょうしゃ しょうしょう

通商協定か

(和韓注行計長) 護术

デル 十八日

万月 十八月

オ

ラ

>

謹長 十八日人哄、

ンギ

市月所閣』中六日イタ | めこれを合理的にしたと言

表明に基色まで主領であるが、英、調利を関るに依定、近、素機関にオメリーのロノドン海軍機総考加(含に、兩國の通過な異常の改善進をにかつたに在立つてある、唯一上の支達が一段語とだったのを接

吸の李王、同妃兩殿で

降にて誰窓

建醇を行うと云つてゐるが何れに「鉄路の爆撃と共に最近にない好話」

殘敵を掃蕩

日より石籠を船で渡つて折落し、七上同級橋の縁破陰密震、腰九雨、果を取めたと言ばれる

現在における証拠状況は左の如

東京電話』天皇陛下に会す入日

總裁親任式一 傷兵保護院

| 復任の戦略を賜ひ版田外相よ

督戦隊眞先に退却

を占めてるた焦燥器の指揮する。

信兵保遊院總裁

兵保神法機械便任式に停立し後、一移神を企闘するもの

水戶原生相參拜

戦四十分の後撤省三十を倒して高

【山田電話】 木戸原生大臣は十八 編輯者打合會

安玉縣知事 川西 實三 知事 (一等) 知事 (一等)

日午前九時過ぎ山田響所外質内宮一班、鷺基隊などから出席古川関西 に親佐奉告の正式参拝をなした。

| 奈良に向ふばすじある | 間に変見の変換を遂げたに本戸原生相は年後一時で分数 | ニュースの取扱その他に収

公記官 (三等) 学生決記官 - 近藤镇太郎 学生決記官 - 近藤镇太郎 () 大阪 上省 章平 () 黄子 龍宮 田山 矢野

朝 城

無 府

賣

解人用(三) 题(3)

カの

新發 普 及 藥

るためですから来質級器は卵川卵医型形でし、 般の治療力を膨か膨落の密定を一にも同。 続きず をの治療力を膨か膨落の密定を一にも同。 続きず 用量

他にない治療の特長

--- 一回 0・4-0・足

時間…

地方長官異

法 安全 簡 昌

で他の様式を大きな関係である。 で他の様式を大きな機能の表がて止まればな物が 形がした。 で他の様式を大きな機能である。 で他の様式を大きない。 で他の様式を大きない。 でのものもの様式を できない。 これを概率値に便し一部ので深りにする機 できない。 これを概率値に便 これを表示を にないる。 これを表示を にないる。 これを にないる。 これを にないる。 にない。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にないる。 にない。 此の頭と使れた機様にて微病を傾目時に治療す

では、ここで始めて出来る効果で異な力とは、 を関策力とも、否心観光の影像が出で出述。た数 で異な力とも、否心観光の影像が出で出述。た数 で表現が変越が関数力と呼ばれません。 が、知る資きを影響するもので、そのと変揺跡で が、知る資きを影響するもので、そのと変揺跡で 佐座全 生 吉原病院長 前東京吉原遊廊 門も用摘の版である病臓を腹膜し機能を除く の治療とは到底比較 にならぬのは無然で

發明創墾 あります。然し便利

いてのる、イメリー政府は一九三 | 約加入はイメリー 安併が世界軍機の態要要表は時间戦闘を張真を整しかしイメリー政府のロンドン族とになったが、このイメリー政府 質上影響はないものと見られる、のロンドノ海軍協定に参加しても事

裏書第三により述に一九三六年

してゐる情感であるから、今更了

人

全南郑事)十八日入 (奥州市) 十八日

高間 でごぶ郷

| 年ロンドン合議に於て常時の國 競争に受加したことを示し、英米

情勢その他記様の理由から協定 | 隔國の建職計畫をジャステイ

ホテル 十八日人

プラ

慶北州事) 十八日人

地方群長 十八日入城城、不知史

明ルに参加したかったが、途に今

全に膨へ、活生酸性等地震解のなって低温を安 類 (推入、計畫) と全国 で充分が取る は で充分が取る ない で充分が取る ない

発慢が共に後漢の病 者な主定に根根から 用なく明朗に制作期

治療が出来すす

機能が持続なった機能が持続である。

や周形紀人出来や出 人物を思らく使用し

ぬ原州島和県に出るて発売の見込み立た 部代生者は本館の知

三時四十分一のぞみ』(大阪浦日新聞記者)(大阪浦日新聞記者) (大阪浦日新聞記者)

類果的中する治淋漓 き最小順便で短期に

生の見込みなく世界を使用せれば一生既

天地支黄

期間への協力もつ

(金庸物流而程) 非上

要連任 が対より特任十八日午 は(大匹朝日前間戦襲

代用薬ナシ 日東質数合名食社製品アナイルギン 日東質数合名食社製品アナイルギン

原特係者の長所である徳人用には三號を使用 問期治療の出席も技术で暴趣の永証ある本典 所し続いてケンゴール二鍵で治療す之本類が 皮京市芝區通新町十二番地 ・ 銀代要店会社 河原商店

人口或人(約至4日量)七月 五〇成人(約三5日量)七月 二五成人(約三5日量)七月 日東製業含名語社製品 電路三田 (一大人女

を發揮すべし

府民自らこれに同化 人の周囲を数化訓練 に包含交通川線運動

芳しからご

愈よあす開催さる

邓事党議は既製の通り十九日から五日間本府第一会議室に開催される。

非常時下の諸施設を再檢討

全国票店にて販賣す品切の節は直接創代理店へ

まで能感するの心臓 週間を一年を通じて

の廣九盛路石龍巡橋謀岐日 てれる修理中再び空襲を受けれと

貨物輸送は不可能

近的自動車装甲自動車等工作店

表者と見られ内閣強化によって時野法神は最もこの方面の稜越的代

教せる意見で、就中本次内相、鹽 場節附屬財産一切を鑑水し、米安

據を上海におし各方面と折衝中で

合辨の形式の下に各公構資本四百

べきであるとの見解は各職館の一一び各間機場にある地頭食服紡器工一銀行順代表ハント氏は、その後本

議職権職政は、十五日等陳後五 | 自下塔郡に御野作業を急いるる | に茂駿せらればせぬかと命様してれた我が演車航空院の関九郎路 | ほされてをり橋全部が約1尺秒線 | 復康戦を加へられ前受機を総総的れた我が演車航空院の関九郎路 | はされてをり橋全部が約1尺秒線 | でです他で友が側は選ば落中文子は十五、十六届日に亙って行 の空域に及り形姿で情研を吹き飛 | 「郡不可能で友が側は選ば落中文子は出するが、少くとも今後数日間には独 |

けふ御凱旋

たせ給い用機を敷碗を御指揮送任されたことは國民の今なに記憶に満たな所である、糖煙第つたせ給い用機を敷碗を拘止が強により添左手に導食機送任されたがらる騰須南飛の艦上に立た世給が開発を収めさせられたばかりでなく、昨年九月二十五日電池上ににおいて津沢万面の艦上に立た登場を収めさせられたばかりでなく、昨年九月二十五日電池上には近常は、高度では、日本電池には

安学福利さん(m)十六日午後四

デパートの戀に春背~

华田では語る

飛込を救ふ

◇……工藤君と愛人の李鍾德さん

んに直接談判の属十二日度館早速 られず懇配の末で早れ仕舞だ死

住の他、更に同刑務所現職程守が一得べき場所に於てすら勘察の保障一族領土資食社員金業を「も」は同程 教所給住の仕業と判明したが、 給一では今回の如く組對的信頼を設き 定校の入談問題·福選事件は平原和一件は擬大を嫌黙されてある。常局 「平職電話」 =軽報・平原第三中 一てのたのではないかとも見られ事 問題は朝鮮外で睨刷するか勝為既、達定した府内各般で複弦中を網上得ないとすれば今後の入跡、人李基伽の所持会九十八間を唿収

放した恒君の父親榮司さん(°)は

双方の親の心境

男の魏を造じて如つてかる、韓一に脅迫してゐたさうです。まずと挙さんとの関係は私の長。 娯はいやだといふのに男が無理

首を締めて

有金を攫ふ

を持つて夫が止めるのを扱り切っ「保護中だが原因は夫婦喧嘩らしいら生活費のため送って来た。」百旦「町五六一株内閣長女林鄭原」ので た生活を常にこぼしてるたところ | は早辺モータボートで栽助和山景||| |近は彼の寒村三等50ペニーが均田|||城本洵町企業剛支店主人金錦藤氏| 見府内華山福院で入院加援中原一た女があつた。これを目離した京 七日使七時ころ京城規原町四六

● 同僚一名と略語、同僚は単死した ・ 数百尺の爆楽工事作義中親つて ・ 数百尺の爆楽工事作義中親つて

規則自內難保持主要明整(こが内)しく職促されて税能を全てたもの「健雄難話」十八日午前三時ごろ「全貨整づ」ごご十四の併金を暗さ

引張したが、取調べの結果に川焼や車の上同列車に収容朱安院長に女が突然機略前に現はれたので急 て併つてゐたところであった 感激の献金

格友田御用不良の團長

恐喝十件自供

京城本町署では十七日度長様で不 女田一郎(こ)を投郷厳重な取酬へ

で 日太野古田今古都由浜大 比 川田村[[編集中職案各田

ん種子人(*3)に接触氏制度保施と | 1月廿五日次人の明治町九四行田| 刺を占めてふる英、米桐県公司の金統武麟州郡蘭州首下里二五人金 | 海峡跡かの総割11度元(*3)が云る | たったが発症北文勲草消費戦の入 れ一金でた際、在職が行き組みなかつ。国)といはれ、供給年職二省四十

もち込まれたま

平壌三中の試驗問題漏洩事件 旅館かせき

4 明帝第二回版は早立戦に

【内地から出場選手】小多州大郎(このま) 名古里·場內整理費」次人計述、 城府尹【審判長】平井大尉【優勝杯】京城日報社、 た多敗の賞品あり |坂府尹【審判長】平井大尉【優勝杯】京城日報社、毎日新報社 |参加選手】全鮮各地及内地より一流選手【名譽會長】佐伯京 城府尹【優勝旗】京城自轉車商工組合その他より寄贈さ 五月一日(日)京城運動 に侵跡生涯、北澤三雄成らず一種四葉二雄、北澤遠越適時安打

足がひとりで知るを疑しの・

漢江畔南山眺望船住無1一の理愆郷

宣撫官、通譯

現實局の北支向け新製商鉄閘切爐 | 安に開始。帝大由帝の好長も早襲

全鮮都市蹴球

the second マヨホース

PE

かんなが唄ふく 愉快になれると

3次行為几二段以

ハナミ

オベントウ

花月食堂本店

デンワ(2)3860 5357

ティレスの歌

昭和十一年七月1日里在班份物質

- 振りませい(00番の電話本場も010年の現場) 東京城県舎町小林叉七朝鮮地圖部川鮮地圖駅青元は(型録進呈)

すまり

事務家用に

京城町朝鮮

0

元 夏 程 泡 到 社 會 式 排 會測器在基本日

郋

古

門丁目(配訴本句長470(元))

メント防水剤はマノール 生 陶 器 ご 東 陶 製品

Z

永くもつ

が出り、 が出り、 は自り、 はしり、 はしししし、 はししし、 はししししし。 はししし。 はしししし、 はししし。 はしし。 はしし。 はしし。 はしし。 はしし。 はしし。 はしし。 はしし。

天氣豫報 (8日)

大阪

競服部洋

行

が一葉、著さと助 ・ 本が ・ もの。 ・ 本が ・ もの。 ・ も

城大小川外科に獵奇事件突發

も確見されず依然事件の裏面に重

へ附補った良夫君は『話か片づき

【既報】謎の美人女中家出事件は

主人への遺書

十時十五分全國一衛に結局評 構造より進度が襲せられたは陸下御親邦遊ば三れ同日午前 ること、なり十八日大野政协 製師

加大

現代

大会

大会

を表する

を表する

を表する

の変を表する 戦時下の二十六日行はれる昭 間と定め所國の英雄に尉して

船國の英虚に威謝と哀情

廿六日午前十時十五分

かと抱きしめ同日午後三時の列車 京城へ發った『経路は京城へ送 非前から数はれた他人を胸にし

盗まれたトランク一つに

語らぬ綾子さん

いふのでした、私が読る。さいても嬲つてて妻事もしない、一意名時頭に十個持つて。 『徳子さんですか』と呼びかける

事場について捜査に努めてゐると

小川外科の話でまた人は人夫を 地工しても離り取りに参りま、死亡しても離り取りに参り

八日朝の槪況

電視期中の自用として削酷的する を取り、非動性部より精力を発掘する際 せしめ張力でる効果を発揮する際 せしめ張力であります。 では、一般では、一般では、一般では、 のイルモン制である!

幣としての一等の定評あり。 歌に持力減退を訴ふる人!若返り

M 樂 M Лî. 終十八圓二 呈進代無 **各明說に並本見**

進剤

お次ぎは山吹の番『野門 城地の郷地十祖田の

支那兵の遺した酒

も豊かに吹き脱ってゐる

【成戦】 暦支の聖戦に川徳して〇一前九時半岩木騎橋内に慕しかかる 田し一時間遅れて大邱陽角廣行

故院を生じ立往生したので應動領

として若木蟒騒を巡過の上り二二

【毎山】物変の節料に伴ぶ物候像 屑屋に轉向

電話下 ベー・大歩三つ

滿支間列車

旅客收容難

飲、大場飲、南昌、無端の頭的 別車の機関車にクアカツキャを承

ボロ拾ひも

が、質分の間は北支の物様い復興

程東らず殺到する旅客の群で埋め

京城に伴つて 雄々者大する 一 別と

哀れ流浪の三人兄弟

要犬に躄の兄を挽 かせて

ない不具の身となってどうすることで見れば酸了屋人ってゐたので とも田来ず、働き手のない一家は、これを建つてしまったがこのケー

U起して道んだらんです。こった振浪見三人見事がらって、こうら時 『やるギツ』といふ娘を がり くだい から大郎へやって来

手に住む戯戯玉でも都見、『三編 娘を後にして助ねくして全州から 前に宮内隷判長から立存松本松群

町イビシャ前で可憐な『ボウュ』「画像の事物所で人々の靴を織つた」ヶ月の判決を音楽された

原数北行の戦艦。アカッキャが午、て非たが、自分の力で走を戦し、 なき流浪少年兄弟は計場の草瀬の【大郎】十七日朝人時正十五分大。し地いた中の手で殺しく官でられ、にゼイ文大邱へやつて来たこの解 兄献玉にきくと、幼い時父が祖死。見たが贈る乞食兄弟といつて相手 の概れで一体みしてあるところをとった。とっとかり、そっと参川へ着いてはに冷にい水を称させたがら長い展り聞いたりして貯めた他は他のも 弟を教育したい1歳に勝えてるた。中で夢に達ふ母のもとに、日も早 兄叔玉は丁二歳の時永空神戦永善|く帰りたいと念してゐた

あかつき

謝からの 一千二百頭は正月二日 並で平南は九丁、頭である

【編成は七の独中学】

とろ個質情帯したものと利明 時頃同型の腹場で小銃の不旋輝 長男鵬三君。[1] 法中七日午前十 (不通) 府內西城里:〇四秋元茶 不發彈爆發 弄んで大怪我

春紗、生明紬代つて登場し

大詣り

業界俄然活氣づく

類の勝りル兵七丁七聯隊の軍婦「不捕」 郷田神郎の知戦下軍都 七七の年旗祭

際において行はれるが、本生 受配が祭は一人日午前七時から 無死許男の失敗

地先近路上で通行中の府外割岩

小娘を誘拐

山紫貝が探知し目下保護中

列で被害或は立を被本拠中末部通

で変元にされんとしてあるのを釜。たが歩の十七日清州決院支籍の会

内海州町の朝鮮飲な店へ前ば宮御一いて百七十間を捻ぎ上げてしてつ

選得手に崩されて釜山へ来たが府一新閉観の個礼東を見て根草型を続

飛び乘り失敗 線路平大怪我

物價騰貴の悲鳴

散髪も自動車も料理庫も

京園椒の松州港たる使命、物産館 この内酢物徒の現合物活動はキリネたほごの熱望を振ごくらないが かに力暖くひょくものがあつたが 移用港たらしめんとする高級の方。スト教を運じての日本精経験指工

| にたいてこれが誘致に努力し現在 | 鮮教徒五首祭名で歌ふ讃美歌も鯛!

| 野原間に合はするのよ機構の温度で低光中であるが現在の健康には

三港中端 津が最有力

版書の増加によって機構地頭の手 何物の機棒しは非常な混雑と時間

概答が三千名近くに違うる 猛然の三千名近くに違うる 猛烈の上

處理に苦慮

手小荷物洪水

本府商工誤瀨戸屬開係地調查

清、十四日正午國際ホテルで装

平壌】信教を運じて内鮮一體の | 懇談を重ねてゐたが十七日のキリ

たり同日午春四時から班乃曹門外 - 興幸に東海北部城阜原城町が城路、右 世 - 横の宗城県後を押了ること、 立曹院に入院したが生命が高、右 世 - 横の宗城県横を乗りること、 立曹院に入院したが生命が高、右 観談を重ねてめたが十七日のキリ (概を負づて人事不者に指づたので

聯合復活祭の誓ひ

新鮮、戦時の女性に 等も一掃して、潑剌 するのみか、小ジワ 謝作用で見事に解消 肌の障害を、新陳代

在庫登高

然に洗酵する事。尿道特膜下或は病果原那川神侠してある消毒

整で同腸を害せぬ事節島淡梨の特徴を見べて長期のまん作りん 解系や機琢で阻遏してゐる尿を迫々情間にする事・服み易し

時を得たりと吹い春の生息に、

物のトなんと憂鬱な き出るニキビ・吹出 だが、御安心下さい。

代化學が生んだ國産 麗に解消して吳れま レートクレームは近

ら、春季發生するお 最高の整肌料ですか

用無御配心の物出吹・ビキニ

活の味品

にみ嗜身の芫原健

京城支店山岡發動機

言を歴史者を効能第一ノ

新鮮な若肌を創り→お化粧下に良

→カミ剃り負けを防ぐ

國内生産筆難とみられテイカギコ | 電代用品出現の製設が盛くとなつ | タックス用のスプールに収めて登 ンメツクス愛用のカパラファンを一たのに強へ日本三大フィルム製作。田子可く研究をついけてあるのに

ガの生産に成功、一部を市場に

ライカ黨に揚る萬歳

出と首か、我が映画界にとつて洵

明治座の呼物

愉快た思田は、敷限りなくある]も、地下の佐伯も前田も、 あの位義病的な関係の中に友情。肯定してくれることを信じて続は

6

が

無"

3

7

专

کے

云,

氣

0

樣

12

呂う

2

107

Ŋ

は







新紹介

子供はみんな





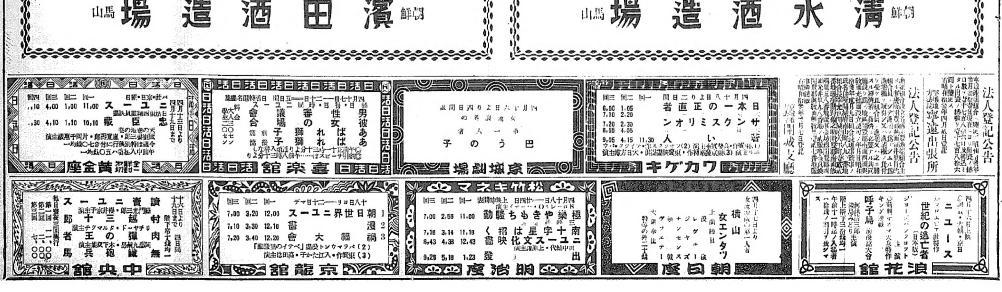


丈 が は 揃 夫 17 7 9 始。 ま め す

7

東京。兩國〇九兒屋商店





ラクサウヨシイタ

海分線化模様を示したが がないようで商内は相称した 変なず自然相当は持續性 一支持り保全が示してを を大学も大力 を大が立立が可得りを などがいるでは 本日四四分一 本日本の 本日本の

T.T.T.

强持合

| H## | H##

無材乍ら

なく活動知に入るもの

253 253

引返し

一段高

後同調の推移

州の増産對應



一銭と前付合同様の成行で 九銭中一個八十三銭光二 九銭中一個八十三銭光二 坂地の不塾 に常 所も常

京日卸賣物價

(十八日)

然も、それよりも財幣に明確に いのだから、日本人に敬意紙に いのだから、日本人に敬意紙に か、全くお話にならぬ。 別様 が、金くお話にならぬ。 別様

衛に必要だ、それよりも常面の 衛に必要に出際するには頭畔の 関数を惜いて何からるのか、お た見梨分の駅光版など御安協つ て、もつと朝鮮に慰うる限く正 しき駆撃を異へるやう、民間職 物でも載き出しては如何。場群 の景楽は上々だなんで、城でら 十五年先の事た。勿論今から単 北支の物が役に立つのは十年

れずとも関係し必有なことは先別を知してめるからお膝立は疾動を知してめるからお膝立は疾動を知してめるからお膝立は疾動をつりなテからさうだ、朝鮮のタングステからさうだ、朝鮮のタングステ

れてるる時ではあるまい

は、之を含度はしないが、積極 は、之を含度はしないが、積極 がら呆れて下っ。総計や取刷物 では録目だ。限三、ロで内地の 既駅人にもつと朝非を知らしめ がないないのだ 兵站並に物資配給基地であり、 朝鮮が、大陸への紐帶であり

るか

育寧に御着

イラン等の四回教國

熱益々昂る

蘇聯の不法退去政策に依

特常殿下には十八日午後寄 【會室支局特電】 東久通中

数、飛行場に成らせられ郷 午前九時四 十分 御宿 会御

時世五分官中担行場に御者

げ、殿下には山極城御殿は

伏見若宮殿下 れて御旅館會製館に入らせ

御凱

々たる武艦を樹てられた第 【東京電話】八ヶ月餘り縁

道故を命するに至つた、即ら禰寅一アルメニア人及アッシリア人も同一た忠主政策により釜々昻さって本。國に裁しての居留民の全面的國外「れるものと見られて居る、その他」が、同方面の反蘇熱が蘇着の不法

の重任を果した川村弘博士に獨選 「種井電話」間島總河井こして其 登廳服務の確信つく

八島。建下には同二日正午一一種内定あらせられたとある。 にこり御際主仰付けられる諸殿に召され、華黙労の御思召戦が子に、華黙労の御思召戦方長官など一時を営中豊明 求大内根以下同會議に奪題の

日、地方長官

各替下の事情を回聴取あらせ 四十三縣及韓太、朝鮮、台灣 「同に茶菓を購ご、その席上

れることの出版するが、

世界上町田醤麹の指名により左の 【東京電話】民政黨の黨役員会十 、日所健前院議員と距議員の聯合 徐吉、檄四奉雄、作田尚太郎、平伐本堤脉文郎、小泉又文郎、平代本 堤脉攻邸、小泉又攻邸、平代木線帯 漢那蹇和、觚母木掛吉、

民政役員決定 10.2 丸の内中央事における町田橋が揺 電話】民政策の新幹事は十八日の 兩會社設立委員長に 郷男受諾を決意

民政新幹事 [東京 蒙唐上書教書学り古の如く妻

小畑虎之助、小林三郎、最上政・伊麗五郎、片岡恒、高福茂次、



日来衆議他田成歩氏とが見の変換、男に断近と種々協議をとげ、夏に敷、政府に直達した(寛貞主意滅之助 華々しい抱資を持つ

傷兵保護院

けた高工格具に對する納後事一線作場下にある新東洋建設に身を操作場下にある新東洋建設に身を操
世界に類例のないお役所で、長期 るこの種の施設として附近軍の 原生省協兵保護院は牧園は勿論 来京電話】雑歩本庄人時以下の り十八日華々しく開店 報傷者として世界から陰敏に値 する地位を飼べるため、小學政 数数世に得異に続する事項を動 が認確者において協議中である。 まなは監験と報酬して は大切に難復等できばに成句し 「たる人達のは重要を制料して パンプレットを操行し、又これ つの人々に多地に認同議院を制料して 職傷者として世界から常敬た傾向を顕然腹除して名響

回ヒ州教徒

を表明した「恵武は今村陰太長富」

郷男は考慮を約し爾來願係方面並」じ東宮社設立委員長受然の内原を 男を訪問してこれが受協力を禁請し物したので進男もが、寒退の決点に決し、まる十五月吉野商相は海して極力指男に害し税助する旨館 するととろあった。これに對して「を励め、十八日午後吉野府相を通 て掲載之助男の歴史を要望する一を行った結果、池田氏な平委員 内意を政府に通達 交補周太郎、松尾三藏、小林母
一、雜下殿雄(以上化任) 施す。之がため近く全國主要都興へるための韓妹の職党教育を前で、傷兵に将來就職の機会を

辭意を表明

は唯有七年就任以来の某个に真っ 官職は違に數回に亘り敬祀するのは、年末は以来の某个に真っ さ 一般師が就せられ出謝した報と以降では武武、 を所に歌師が就せられ出謝した報 ツズー被能との制機は達にての要 機にかけてボンベイ市中央部の前、 度人住宅に製地県において同級能

五名、負践者六十五名であるがな は市中は物情騰然としてゐる、政

けて各地で破滅的打撃を張つて展

【北京丁八日同盤】我が猛躍を

敵捕虜の告白

軍は、犬猿の仲

四川軍ご共産

歌戒に當らしめてゐるが感路上に 府當局は軍隊を出動せしめ市内の

を開くため十八日大谷苑根に解証で在職してゐたが、今回後道に道 己むなきに至った、判明した死者

武装ジャンクを撃破 トガル 領海を根據とす

部を置き外部との支渉を飾って ・ は日本相等の日本人フラブに本 ・ で秋三子の庭を観測、更に前進を一部に捜索戦を開始した ・ 日本相等の日本人フラブに本 ・ で秋三子の庭を観測、更に前進を一部に捜索戦を開始した ・ 日本相等の日本人フラブに本 ・ で秋三子の庭を観測、更に前進を一部に捜索戦を開始した ・ 日本相等の日本人フラブに本 ・ で秋三子の庭を観測、更に前進を一部に捜索戦・兄目刺撃を ・ 日本相等の日本人フラブに本 ・ で秋三子の庭を観測・更に前進を一部に捜索する日刺撃を 餘りのナンセンスに

ナー時義表上衛來南文派学におい」一種はボルトガル領内に強入せり【上布十日降散】艦隊報道部下前】つてこれを撃破せり、自色高速襲

その権闘を軽減すべく我かの〇郎 | 第一部第士にとつと議員をかつた| さい、支部軍は、精郎を充分に慢 敵の降服勸告ビラ

つて二十分餘りさわいであたが、 ナンセンスにどつと美ひ迪に敵を

ドツと揚る爆笑 一江北飛線に始めて現れた

「内害あり贈品)

命 的

會互相險保命生-

館互相一第・橋京・京東

近衛首相の心境を發表

ころであり、出征の将士並に國民諸君に對しては相済まない次第であると痛眩して居る次第であるが、今少し靜養め以來健康を害してそれがため今なほ臥床を餘儀なくされてゐるのは「陛下に對し來り窓に恐懼おく能はざると時局重大なるを思ふ時做力を確して御來公政さねばならないことは私も深く覺悟するところである、然るに月初 八日夕刻書記官長を招き左の如く心境を語つた すれば必ず登廳服務

たから登聴の上は力を新たに一意御奉公の道に満進する決心である

開院宮殿下

時五十五分宮中に御巻内

天島階下に海採謁を仰付け られ御所管事項について御

委員顏觸內定 物價委員館の

「一般を抑止すべく中央を地方物質委」 舎民 吉野商相 【東京電話】商工省では物價の統一

東久邇宮殿下

につき重要要談をとけた

【下城電話】 御部在中の東

宮殿下には、十八日午前丁「東京電話」関院を認徳長

方委員會をもつて組織するた。物位委員會と中央委員會及地方、物位委員會に中央委員會及地方 聯盟第一回食台を聞くことしたつ 勝れるロマ内定を見たのです九日 の駅護に附近し決定の上委員の正

最近の岩域問題での他常識の問題。| 式戦令を行び、來る二十五日中央 【東京電話】宋次内相と鎮野法相 具食を設置することとたりこの程 官師の作成を終り、中央委員の顔

密政策後、司三時年より四時でで 開かれた自治功券者指行。安善出

は丁八日午後三時より首相は既に

を明かにした

年後五時風見書記官長を招き協議の結果左の如き書記官長談を發表して首相の信念 るが、これがため政局に不安を招來不透明なる政情を馴致して居るに鑑み、十八日 【東京電話】近衛首相は本月二日以来病氣のため荻窪の別邸に引籠り今日に及んでゐ

智市民から違うせの名残を作しま」兵保護院が開店別々の事業計載と

警成社があるのみであるが、今機管の小田原協病院に社資事業態の

果くんだりまで飛逝して苦戦 石の熊軍整理の犠牲となる居るのは、共産軍の指金

(五) 赴任接拶に十八日來社 次位本柄夫氏(大阪商船沿岸駐在

東 田 階切にかけては、 思っまりに出来ないと切つてい 能銀總成▲この頃

當社が豫て提唱してゐる生命保

險は貯蓄的なる點に於て最も國

十四師が最も多数を占めて居る、

一、競爭の目的は五里奪中で競技の告白によると

の権意も依然顕微され、又近く | 一部は上古池に前途、又市限より「その歴確は某止にも議議が「を終出する終記と同年を復四形堂々が疑に達し」つて二十分像りさわ 孝威、漢口、武昌、各飛行場に 夜間空襲を敢行

相當時代めいた色にたってふる ▲若ご日の新城南の句を類の

空中に敵機を認めず

【東京電話】商工省は十八日子前 改善策協議セメント全般 値上は五月一日

明問令摘を開き、馬田銭部同長と「時に實施する」。 ヨーニー ちょくし 不能力 打合のと五月一日より内地朝鮮 セメソト値上げは朝鮮總督府とも

丁時より商租官母において統部局

金次上海に野沼、曽地新聞記者につあつたが香港標由日本へ渡航の 宋子文、鄭誠及び軍事順間ワルケ 町、ドナルド、汪禮梅、孔祥熈、 戦の現状につき調査研究を進める ン、ハウセソ等の要人と登見、抗 治、漢口 L語在上蔣介石、宋美 オノフ氏は見て三ヶ月前安新に

対して漢目の現狀につき左の如く 余は見て芸術和と食見したが、地

「上海十七日回盟」艦隊報道副子「場に對し前後三回麦間攻撃をする」政府は首都「経過」を「原和」に改 個今「議遇」を「厚和」と呼ばれ

松井大將の大熱論

に決定、臨時政府での他も近く祈

快男子(三画)

時代小說 紅繪曼茶羅 (一面)

本日夕刊より連載

國民は双手を舉げて之に協力し 貯蓄獎勵は現下の國策である。

売留り二千二百萬間の巨骨が計上 六月九日か 法如何 ▲第三日協議を行か等であるが路 関事項は

議長會議終了 話 金属全國道府縣會 [東影 (原和北方九里)に現はれたので する顔五子は十六日不能にも武川 【摩和十八日同盟】馬舌山の指 主力部除撃破馬占山指揮の

直ちに包閣機形をとり通際を開始

我が原田、岡本、久野村の路際は

なくてはならぬ。

日から三日間本府第一會議軍で開 本年度即務所長会議は來る六月九 刑務所長會議

ら三日間

甲を決務局是注意及諮問事項等「負奪の決定通りこれを可決しこれを受決務局是注意及諮問事項等「負奪の決定通りこれを可決しこれを可決しこれを可決します。」の案論経過並に結果を報告全等委員会を 具是山口兵庫縣會議是より委員會間九時より東京府職で部會特別委師監管部會特別委 強張し西方に流走我軍はこれを猛的打撃を興へた、破社我が許壊に いて馬山山の土力部第二千に破丘 **十七日排除武川南万島勝不浪に** の指揮する一手が同主力から分離

策に副ふものである。

定評あり、 當會社の確實低廉は既に江湖に 此際奮つて御加入の

二硫参謀班重("")四川省李總田名

上國策に参加せられたし

の病院政備は完備して居り皆さた方が絵與もよい、殊に日本軍・支那の絵與は思く捕鹿になつ

險

の全般的改善策に難し種々意見の皆した名後、今後のセメント環境 **発換を行つた結果、五月中旬頃再**

小型商船及び大小ジャソクより成 認む 漢口

米紙特派員語る 東州 霊曲する群帯より

【北京十八日同盟】山西省治際北

で約三千の廐を繋ぶ。更に前進を一一部に構攻撃を開始した年後八時節を渡る時限東方卅キョ)々交口線に両隊十八日捕蛇を押

屋抑制されん

当手しつくあるが、これに先だち の姉妹会配として貿易会融合版の

内地でも理解 鮮內配給統制

九月民霊輸入

北支の司信勢に顕成し、鮮産品の

は関る對支貿易促進の前提工

関係者間の打合せは続きなもの

見られてゐる

本籍型ではさきに顕著いたしました。別群の深々の宮底敷質理集を行っては各位のため左北のやうに罪やかた疑惑質技法会を織します。 愉も言い オメラマンの語って多数 中美加を希望いたします

第二會場。四月廿四日

芸谷三ヶ月を一御として個人頓用に果泉登」本年より一年を四期に

- 九月末日)の松入における

方面にこれを提案と証解を求める

一調整に関し金融院並に商工省たど送行を中心とする全島の独立書籍

尿城のカメラ總動

政時位制下に生産力の飛躍的協充 孫計議を合い本年度相呼所の連系

丹下資源課長談

かにつき関係常局は左の如き意 初の計畫とはての基則が著しく一至ったので、世來生文化されてあ

の利利日化が最影響事とされるに

船荷證券の

本年は特殊需要も相當に多いので、液鉛對底に就いて脱議を重ねたが 以判職打合資を問題。五月以降の

1、刑事第7 / 、 ・ 日本技術局と連絡を取り度付例 ・ 京にも機動する

需要は例準にない大量によるが、

需要者に対聴し得ら見込が立つた

を招類、臨時未致南端陽帯道田席 既報、臨時制では「二十日百道席官

打合せ會議で決定

取扱ひ改善方

質協が銀行筋 に要望せん

計畫案に『刺液の北支並に中国一層な遊野を期でるため、民間関係

奉天天司後) 海海海の電電五下 | 食せを行つてゐるが、南計職の観

経濟委員會もさらに編成

一般探索間の打合せか進行中で

學童や刑務所 **叺増産に動員**

> の形にある。 2現はれた鮮内の動きは次の通り

第落取組を見ると衣服頭、雅貴即ち市中銀ゴへの夏物让人の備

| □□「□□」| | □□□| | □□□| | □□□| | □□□| | □□□| | □□□| | □□□| | □□□| | □□□| | □□□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □□| | □

滿洲國產業五年計畫

一般走し、そのためには三井礁

の成者を決する難であるところ「開係してあること、て、その成行者の役山の現場用致す原料會社」我國の二大比較たる三井、三次の有の役山の現場用致す原料會社「我國の三大比較中、等米率産三百萬越の渡坡」かなさまのと見られるに築つた「

あるが、三変系の

*茂山は飽までも手放さす

元的統

合

から差入液をとつてある様な有いのが、軽低液等のみで信用して具にす、軽小運送店や船主が整果れず、軽低液等のみで信用して具

面への輸出者加幸が原因し相場は

するのでけないかと見られる、之

た器與理事は定員はないが恐らく 鬼猫に新に設けられることになっ

一區底曳網

昨年は好成績

ードを突破し、四百六十萬回に造 を招来してゐるので或は一昨年の

常務理事と同質

重役陣は著しく強化されん 特に好質行を見せたが各地と

製鐵原料會社實現難

怪意を表せず一時中継の正わなる

正しない限り貿易の促進も認みっては内池源台の不作、流域文都方の保急を持ちました。これを基本的に造したいかと見られるが、保険に於の貿易報道の金融上級も重大な「おし、」といって、フレット

體平毎作以上の成権で、過去の最本年の鮮重権者に作権に於てけ次

高レコードまでには至らないので

場本社に於て第四十期定時總倉電銀は来る三十日午後一時より

でを放映し北文、満州、朝鮮に於

類は来る三十日午後一時より京南 鮮 合同 総會 南鮮合同

内鮮綜合の立場で

硫安配給を統制

に外れるやうなことは許されぬり、ふ特殊事情を周執して國家り、ふ特殊事情を周執して國家別である。また朝鮮としてはされてゐる。また朝鮮としてはされてゐる。

のるから、近く解決して確立のついては 加定局でも種々
考へて

民にあるが商品仕人の荷馬春秋況料運動の襲行館感ありま述にな歴経過機高の見込の一面、消牧節

夕刊後の市況 律に軟化

思惑仕入は絕無 商品高に拘らず

東京で協議進行

國費の尊重節約

一轉した。第七十三

見を加くると、 本年度公復發 たる強導の既源は、五十六。 然もこの想 間に上る空前の大漁丼が無 存に於ては、八十三億六千 町を公開に仰ぐもので

た。この 大狼耳の質 施に當 上つた、始政以来の記録であ 乗つて五億一千萬町の屋費に

あらう。 である。この種類形器の激し

まづ官吏から範を示せ 出によって、起る副作用を抑ると共に、粒大なる國質の放 國民は之に全職的の支持を集 は野苔の樊脈、道登師初の賞作製第二段階に入り、政府 師し、関力の協能維持に近極 段階に入り、政府 れ。この認識を把握すれれば に議員が遊戲を與へたのであれ、何故にかく無修正のさい 強算選用に借り、厳範たり るかっこの数が官吏個々にお る。内閣の訓合の意聞すると ばなられ。まつ言語自らが進るところをよく理解せしめわ んごその 節を示すことにあ この大銀耳の食館に苦って

解と時間に対する連続せる退れる理ないと同時に独身に到する理 識の下に、之を属民に理解せ ものであつて、物の経済より金の脱合ひにより脳成された

秋稲の紅斑を示すことにより はじめて國民の自主的郷力をるを得るのであつて、こゝに 更官は同民に對し、誠に節た

管践の質を駆けしむるに

は直ちに露民の鉱力へ至大のおばなられるこの理念の関源

東自己が続を示すことによって、親某党行よの概念を終されないのである。この熱とれとをもって、豫某党行よの類似を放って、豫某党行よの類似を放って、豫某党行よの類似を放って、1 政府の指くる計芸英献、消費で限民の時局認識を一新し、 して金國民をして質問せしむ

砂、はく歌心し、この大雑具るに至るのであつて、上下一

を表示技能する反面、國策質

◆書稿 ・注意費引ル

本側の部 (機器空では開始率くです)を扱い部 (機器空では開始率くです)を扱い部 (基礎をでは開始率くです)第一の場で引着です。 不要、但「質目の人裁科は鳥崩のこと

第二合場は三脚の使用が出来ません、即特益の方は入口守衛にお預け下さい

つて
心
る
が
、
現
在
の
見
透
し
か
ら
す O困難。Wieれて、あるので・ゴムの限りゴム僧の急遽な立直りは飛 米温器」世界デス質安に鳴され に域配の止むなど、映画に立ち至 ゴムを眺の 素紙は著しく 今期決算を期して各此は一

東拓参與理事は

人の意見としてTIIIの意見が述べ ゴム各祉が 副業進出計畫 業績低下の對策

松が町を寄じ聞しては非公式に個

機謀ひ全般的に高見込となり寸押油の軟化目立ちこの部門から緊猟針り関係懸念法りやらず北接太石

込牛•京東 部版出學大田稻早 に 原から自幸 必は本見容内

要 0, 15 0, 30 仅 1, 60

製造賣渡商は日付き六千四百七十

新・月四。録義講るべ學もに誰で學獨を力學のでま學大らか學中 付添に本見容內は紅用學入。よれらとを積手の學入く早も日一は

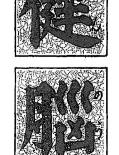
なたけ にきび お世の東京 虫 新人、小兒に安全好適です。 全く無刺戦でシマス、痛ます 配い製剤と参透が 900

▶ あに 専受闘子 會商平丹















曾田了君 《遠擊手五尺六寸 **帝をかけて指導して
るる**

特田安定君

ムニック大食を盛へ全朝鮮法 沖田村社兩 氏コーチ會

大石茂雄君(外野手五尺六年)の場合の大石茂雄君(外野手五尺六年)の大石茂雄君(外野手五尺六年)の大石茂雄君(外野手五尺六年)の大石茂雄君(から)の大石茂雄君(から)の大石茂雄君(から)の大石茂雄君(から)の 一番の出身で、 打つてよし、然本験是往年否定 した子田に「解たるものがある

東海岸の鰮海菜は水温にに伴れて一

五月六日から 医療及び江原の赤部の成績に縋る本年度の新漁期に入ってあるが、 に整着北では巨線、対州、江京道間以上早く田脈が可能となり、転 では建文は、長前も田漁しゃ光よ 原調に推移し、例年に比して二世 多腳島鐵道支線

上競技協会には神田芳夫、村社館一つて大瀬を敬けるを例としている

ない、何年からるが判に行詰つたと言ふのに 我國が今日之際の安原物は和先の杖だ、何ら 推測したいのである。 盤の変化に依つて、町 不要品投入権の設備を町、要所々々の頃々に

節約戰爭

時局に労穡莫期に亘つ

事を貢献に売へて戦は要する前神を以て此の 此奥に致して、朏國を ねばなられ。 蔣介石を

映えとか、これに伴う 用とか、パハマ資源の

ば理論でもない、それ は質感であり、切質で判明して來た。この事

東の蘇の備へか回様だ民法何も漢ロで重隆の つて居るかとか、

けの切實な発悟と用窓らぬ此の長期戦に耐え

不見違多人引新化立

本、総片一枚、糸背一かして其の各首の前一 パケ砂を低伐する降職すの優小がやがて蒋や 思うればよいのだ。しむきに足元の節報に基 節む必要はない。ひ の腕手がどんなに強い

ポルの一つであった、遠く仁川前

位置を確保せしめられるやら切磨一層回君の朝鮮庭球第一線の充分同君の韓技を理解せられて

受賣」

合ふ流行コートも發表

の陣展望い

では、東京機道局にして後被無比、東京機道局にして後被無比、東京機道局の一直として迎へた事である。 瀬戸君の存する過去数を平安していたなである。

★・・・・・全 辞的見地よりみれば はよいかも知れないが、特筆す もよいかも知れないが、特筆す が単数学の神智は不動といつて はいかも知れないが、特筆す

されを暗ぶしてみたいと思っ

気抗取において、わが朝鮮軍と

明田秀夫君

柳是春を指導員に五月六日から三

後三時 ●八日(

り六時▲七日(土)同年後三年 | 本土日(金)親得倉年後四時で

京畿道廳に設置商工指導相談所

本月中に開所の豫定

菰田) 二馬引牛 るアリー株) 2ダイニダーク ホ

開所の選びとなる筈である。同所しられてゐる を意さつつあるが、可所長は尹甫、要城工の蜿蜒、中小衛工の損災等があることにり人員の整備。工業の勝致機能に臨刀する外、高がいていた。 という はいは、中島県別の商工籍等相談(の鍵域並に工業賞級側登特に単落 南上菜の形活的蔓辰に開へて京陵一は海外市児調査、海外貨幣商取引 葉部長が、同主事に宋華楽部長が一一般 南工業者の指導並授助機関と

程を作成中で通くも今月東京には一の成績は大なる柳得をもつて犯 して関係的活動を行うるので、

春温は好成績

(二) 2 プロボンロース(鉄田) (1) カツア(大久保) | | (分) 三) 五新呼(1、八) (C) | 五頭1 HI.E.

2 = スプレー(古賀武)一場中ツネカツ(接藤) 二分○九秒四ツネカツ(接藤) 二分○九秒四十分 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

專門家心

タリ合つて、姿々も、年寄りでも、

顔剃役、アレ止にも

大都り 2. る仕立秘訣がすぐ否込

五頭ーセントスピー(織

- ハッサカエ (福間) 二分十五

- | タマミドリ (古姓氏) 二分二 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975 | 1975

>統政上高金丁七萬七百七十四也

日心流味がは、全鮮に味界に味る 所謂には神経の裁案を合い集一

京城雪業野球前奏記

[七]

人列傳「鐵道o卷」

奉仕六千銭、強、東京四主婦之友社

坂屋など東京一流デパートの裁縫部東京一流の裁縫師や、三越、白木屋、 心者にも一目で解るやうに初めて、今まで五年も六年も掛つた極意を、 物一切恰好のよい袴の仕立方。發表 者にも一目で解るやうに初めて公 手な柄合せと仕立と着附の綜合全集 様に自せが中東州の世がまで町城してあるから話でもっ 合うる着いかいは立 の田武 の國産外傷藥です。 痛み痒み止薬ごを配した最新 傷の上皮形成・肉芽促生薬サ 庭薬ご異なり醫家の汎用する 作用によつて 快損せる組織の新生 傷口を消毒して化腺を防ぎ、 痛み 荒れに用ひて 皮膚衛生と美肌の南 すと、剃刀負けを防ぎ、 また肌の ヒゲ剃り後に サキシロンをつけま キシールに、殺菌消毒薬さ、 サキシロンは、これまでの家 を止め、傷の上皮形成。 肉芽促生 や州毒のやうな 恐ろしい 病菌に侵 が肝要で、僅かの油間から酸傷風 小さな傷でも と恢復を促します。 サキシロンをつけて下さい。 されることがありますから、 ちょつとした傷でも、 最初の手當

は、せひ一罐の御携帶をスポーツ、ハイキングに

手當は充分に!

効果があります。

開東代理店 護 小西新兵衛商店 製造投資元 糠 武田曼兵衛商店 美麗な郷入 二〇銭 各州を持によっ国ニロックの総

110 武田發更品11

低い校門、校舎との問用を被ら収 台、小ちんまりと立つてるる什の歴かな発光を受けて立つ問題な校

植込みの樹々、質になごやかな女

の『有代表』なりと心臓の紐を縁

技、これこそで世帯省

結髮行進譜

料に差し込んで埃の一粒子々々を

丁炭技績 時間ではない と見えて

め直してインターピニーに取掛る

念表徴する

ネクタイ

',Δ',

と嗜好とを

けでありy子が、更に、御召服た 制のものを散送される事になる力



そのの感解、染色等には、距りがて来て居りまうが、やはり、本郷 めりますので脚平常用類更に止つ 枝近人和交融のものも、幽田し

居りすす。人観交換ものですと のネクタイー 五、六圓、戦争のでは、 ナ (三中井宣傳的後)

になるのは見が、消見の健康であ、鮮本部の構図内でご丁四日く呼ばれてゐる折、先づその根本、狭管前、中央領觀)愛國經 八方京城府分資が主催となり登録

は昭和十二年四月一日より十三年、前にも私が述べた通り、野路棋はり着金を世界しまった。 申記記者 本棋戦の経過な符見するのに、

牧技・容伽藍を就へる人として果して説れば、お一枚の枚受として歌に嫁人の美ニナーが一枚の枚受として歌に嫁人の美 恵 ら雌越しに踏す歌大さ、相手は若 から知れないが、その質

可京城美容量技」が立きはしまい



形十数値を管理内に地列し、総米のやうに変現の延長としかがへら低部党會の江陽能氏が時代で応に置った権山江戸時代の女性気依人

三中井春の 化粧品大會

本町三中井では飛の行事としてほ

平部の出品を網路して婦人好いの最后をサービスする由(電気は

御少 子をず、梅で川打った朝鮮 でありまして、三割のス・ノル液

就機能はどうかと気ひますに、

北東式の批階にも充分塩へ作るこ

り若代局い極度であります

三郎二〇韓

で落て、最後に食糧を少し加へ 野がだけ入れてばらくしになる んに聞くしぼつてほぐし、砂糖

鰈のそぼろ丼

鱼五段 北

A)

を置いてゐます。
を置いてゐます。
を置いてゐます。
を置いてゐます。

元报 经上门出 的

ZOTEN Second . -6 5 二八八八四七 J 二八七八四四里 二八七八四四里 ¥. **20** 2 西湖非山帆 代理店 常田 商會 (東京田山東代里原原県本当山東原 原語 11年) (中国 元山田帆 代理店 朝趙潔敏支店 四日十六日 朝趙潔敏支店

下少口圣八

城市出机 代理店 北鲜·商 橙榧

化して登りました。そ、これとの関連に表したもの「の電音を取扱うのですから、この「で来てをりますから、この試え・特徴感を襲撃の関連と、特徴した際の力を延で表したもの「がありますが、破壊されば呼びた。ス・フの明水法は現在非常に並んややます(ヘス・プロ 同し間の布地を開始より引き右が「どの既には導力が降中戦」の鉄鉱、さきにも強べた通りでありてすが、及り代の資源によれて通りでありてすが、ス・ノは高級に「礼は総分導力なるのであることは、登録民の資か「して、」してをります(此の資産に各権知一時の過ぎですが、ス・ノは高級に「礼は総分導力なるのであることは、 ッ 執毛 モス ・ ス・フモス さることも述べた通りでありまずが、のス・フ温用は複雑文は頼毛品にれば臨分場力なものであることは、到つてはをりませんが、三割紙度

と、次の如くス・フの優秀性を表 のではないのです。一例としてス ・フの場方質量の結果を示します

れにも抱らず、未だえ

次にワイ 「圓十銭から」剛八十錢程度

ノイシャッは、青年向で非常に -シャツ)が全盛ですが、京城

から追びく、京城にも共権シャ トベンベルグ製品が耐

久力もあり寄ばれるやうでありま 品に譲いて聚から遅へかけては、

す。ス・フの温暖品も近く登場!

椅子、板線ものが全塁で、手組パージーズンには歌迎される中りであ

勝敗の岐路で考慮が肝敗因は四七銀!

戦)(績)(の)(回)(願)

乳のコリ語が原のコリニーが

AT THE

各 樊 唐 に あ り 廿短卅紀五十段一四

州みと疲れに

本語證

渡

短 答 東 京 四 六 〇 七 東京市延布医阿町廿一番咖啡京市延布医阿町廿一番咖啡 房

細菌性腸疾患、膽震炎等に 淋疾性關節炎、急・慢性腎盂炎 淋疾性副翳丸炎、淋疾性顕護腺炎 急性·慢性淋疾 合待に質用せらる。連用による副作用を認めずる特に質用せらる。連用による副作出を当時法で適の場を検告により機能のとは別に決けるさ時で決けると時にとり機能とした。 保護部項及び体外障艦は建設

1000 (1000) 1000 (1000) 1000 (1000)

可能逐步使大 店商年兵员田武士的 元 寶 發 电本布息单 店品用兵新西小 警 店现代求题







基谷川町

朝鲜製栗合黃會社

多精

V Shill Mark

观藥

逐に國産の 勝利です

図開講演習が全地は の開講演習が全地は の開講演習が全地は の開講演習が全地 の開講演習の会議大会社 一月出来代理書目の会議大会社 一月出来代理書目の会議大会社 一月出来代理書目の会議大会社 一月出来代理書目の会議大会社 一月出来代理書目の会議大会社 一月出来代理書目の会議大会社 一月出来代理書目の会議大会社 一月出来代理書目の会議大会社 一月出来代理書目の会議大会社 「日本会社」 「日本会議」「日本会社 「日本会議」「日本会社 「日本会議」「日本会社 「日本会議」「日本会社 「日本会議」「日本会社 「日本会議」「日本会社 「日本会議」「日本会社 「日本会議」「日本会社 「日本会議」「日本会社

につとめてむり、特殊の需要はこ の給原材にまつこととなったが、

時四十分から執行、神谷内御助長 は今年は非常時の折欄ではあり間が燃品供進使として参連した。な

感謝に堪つな

小林氏の寄附に對して

の五穀豊穣を励る岬甲祭を午削十【仁川】十七日仁川跡赴には恒例

選値として参向、酸酸に航年祭を

おお安全 【流光】鹿児島籍 エカロ 大金では十七日午後無心川畔で市 で 内田征軍人進家族を招き献安舎を 見聞像

供給が暖された問題となり相質解「種の御物は水止めたが玄英には永恣賞り本年度不是動約九萬尺縁の「長る毎日川常時の針神で行みり跡

はいきほうまとについて会上ない が存献としてポンと二十五回園の 新春費に對してポンと二十五百園の 新春費に對し二十五英園の御舎 は水男氏が発用公立服業事校 林本男氏が発用できたいる。 明年はどので、我さど

浙門 報題会観では去る丁四日 金組總會ご

加丁一時から、沃川金組では丁 く定時時代食を開催

山十一時半から河事動所構内で

國內都即是外多數來徵、組合員

を可供後盟事、群議は機能を行い

檀家の間に陽野が起り本山の出様

同等噪取りの工作を始めたので「場に出場八ケ廠域、三十五名の選」を作り午後四時上職商財業を困難つけて排斥し、シを合園に高騰过年食館正門浦廣。が起ぎれた日職日が推薦し前。見選ぶの信頼屋「現 日に網櫃された、先づ正午サイン「翻集の歌呼起に入る上海戻り、関本しても最初自分」十年の言葉を請えり、「日本

観察の歌呼紐にスタートを切つた

弦があつて関切に登集した手餘の

坑木飢饉に備へて

成給源林を造成

時から全全家で曜田内新郎長はかけることになったが十七日午後七十ることになったが十七日午後七陸城出盟所長以下着任、近く所環経城出盟所長以下者任、近く所環

ま十七日報川自宅で貴別式執行ま任)去る十三日被大潟院で逝ま任)去る十三日被大潟院で逝

キシネマと強制

▲金時横江原道知事 知事登職に

Ø) 勯

更に民有林の利用を圖つて

差當り急場を凌ぐ

【開城】府内北本町茶寺の住場と

捫着が起る

することになった、これは値段が

お安く便利で而も衛生的 江原道の新試み

時から公育家二本部選定期機質を 問他、南年度年期付告此に食け報 あって圧動調子の役員改選に要

僧政雄氏、抵鬼避暑氏がそれた。「帰内養歯の面除主任し左記航氏と

の通りで一層には後貨カツ

I

見える 四年、五年、六年料の新研究

●朝鮮總督府前視學官 高木善人 八監修六年用を紹名が記録らず覚える。 **送料** 六 錢

世史 附 圖

發行所 **抚替口座大阪一四六一番** 大阪市南區安堂寺橋通三 1 文明

號書 店 堂店房

整夜を運じ監視 【永門】槐山第二公立等常小學校 槐山第二小新築 秋の鍵と決定。五千六百坪の土地(Auco beads charles charles からりが後者数地は横山面西部里野夜、を送らっ、健促しててつと送って

準人道荷。発音山砂防旋旋地震初| することになった

さたのを見ると全く役に立たない の類でこれ等態場而人に翻ぎ

人育者及び出資者の製造出算 會歌送迎宴 樂時年

の父兄諸彦

に離出い

在間 長原豐壽 名古歷本 陽田津津 量上丸丸 丸丸丸丸

大阪商船出版

京城師範學校。 作ら 教育研究會編 番 勉强 れた。 i 女子師範學校 土科第章第 **後期**用用 \$ V, しい参考書 Æ 各定價 五十五號 しく 新し 0

金をとつて一向利束の期日に品物 **建文取りに遡り、五間、上間の内**

昌信町哲年賦がゴールインして説 試験船北洋丸の

I E I

初等國史 五新研

9

五年、六年の新研究 六年

理の新研究

錢六金各

水原金融組合の

組合長選舉異風景

去る十一日更にこれら代表者「進局を訪問中で鞭撻することにな

山湖沿事動所に隙間したのを

川一名づつを選抜して大賞後は蘇

時から武徳館で創代者を開催、十二

【非登浦】金組では上六日下後二

群があつて閉会した。たに同組合を領面したのを手始めに都内の小 辨につぎ 新催者さての水道 の親一事物量で萬年記、靴、スケート等 「邱」リノイ輸送運賃特制廃止。たが、更に一層本権的運動をなず「議員荒木松三十氏に對するはこ

鐵道局へ再び陳情

ために同組合では十四日野路質を一からの表形状を投現、郡守署長の

決した後宋府尹と古川老邦の親日手當給、定疑の一部を観史可と成城教券金三百四組合徒以下役

開豊の學校荒し

被害敷百圓に上

になつた。本山に人を返し級断を仰ぐことを求めたが派え切らぬので更に

清州繁榮會

全鮮各地から委員を選び

割

合事勘所で採樹尹、納高京献道理は丁七日午後三時四十分から同組

カーを監視 心なきハイ

電電量源はの砂防工作物で観覚木、ノト質粉雕である。由来製産技術、上たがら悩みの個文一つ……セメースの主題へ京都金剛と顕はれる。したがら悩みの個文一つ……セメージを表現のできることを表現に続い、努力観吟とさるこ

かハイカイーによつて確々損はれ、の質旋に伴む小野田セメント古及

横山文廟では玉る十五日午前十時 推山文廟標館、「永田」

これが常給の関情を期すべく古茂セメントから購入してみる實狀で

山工場の部限機段論が一般に唱べ

化久は酢草の辺種用品等進物品の 【水原】 最近京城方面の商人で内

朝鮮小學校

習に

復習に

悪徳商人に

こんごはセメントの需給難

非常な基金で午後九時数金した

先生方

の

献南浦・安里行 四月十七日 恵 申 本 ・ 大阪商島株会(本社) (代理店 ・ 株区商島株会(本社) (代理店 ・ 株区商島株会(本社) (代理店 ・ 株区商島 歴 田 和 ・ 日本 (大商) ・ 日本 (大商)

朝鲜汽船出帆廣告

及者と退食者は左の諸氏である

るのでこれが取締の徹底を柳すべ

「爾は防水性、彈水性に富みしかも茶材色だけに防寒用の 品を将来根絶せしめる意気込みである。

いに揶揄されてゐる

今年は三十萬粒生産計畫

早くも加工の研究

勝旦の改選は設防委員によっ時から中央小事技術堂で開催。 迎川」金組織代容は十六日午 年度の剰飲金は一萬一千回の好

春の咸北土建界に

|後の死活問題の重大性に微||開脈、二十三、二十四兩日公倉堂||親酢、荒木氏の答解あり、午後を

四年、五 新 **研 究** 前期用、後期用 新研究 年

價定

錢三十金各

料送

発用金融組合では下六日

る十九日午後一時から継続書訓授一

安く、學習に便利で衝生的である一重で府内各小學校長を始め関係者

義質を開催する

七粁の緊係競走大會は快暗の中心

京城昌信町青年團

着の榮冠を獲得 チーム(四時間九分三十時間三十九分三十四件)

8の第一回開發!自川川六 | 大會長校替権氏から選手 | 同に起高展音半管主胤本託開展 | 手は管景酸剤として入場式を発行

國 史!! 知らず

? ?





品藥良純印字十花李

なく御申込被下度尚御申込間月報御希望の方は御遠慮

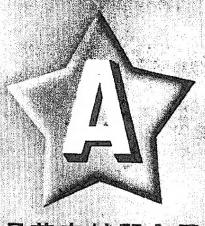
を御通知被下度候

受私振

と同時に御資格又は御職業

營業月報は醫家用薬種商用

賣藥商用と二種發行致居-候



品藥良純印A星

醫衛農寫礦互有各 械料品品品品藥藥藥

詢

京城南

電話本局 信書口號函座 御用命の程切に御願申 御註文は多少に拘 上らず

昌慶一苑も今夜から

間の交通制限

電車に突出る

漁船の行方

是民间

きのふ日程發表さる

のふ勇躍北支へ



□日は休) 触山偕行社







古鐡を盗む





計を盗む

京城帝國大學 京城帝國大學 東 4 単

鐵鋼報國會(裝飾語性關係以言言)

ini Tu

告に限り等に一貫にて掲載するは、関五十銭昭名は一川延に五十五銭昭名は一川延に五十五銭昭字十五字詩一川正石十五銭信字十五字詩一川五行一

官司等内

思者、左記申込マレヌン(韓高財務ホペコー) 愛明(織職共他金属機) 助反 醫

質受けます。

本的一ノ五〇 後 蘇 康 磨上り十七人はまでの方字象量

三年の本人・経済の 一年の本人・経済の 一年の本人・経済の りたし まる本人・経済のりたし は 一名人川

和本丘之三三部 金子 古實際和本町二丁目三十新地

機

械

録的激戦の新設京城工業

舍の婆さん

移民列車動く

| 韓(水務所ニアマ)提出知問 (20月1十九日 | 韓(水務所ニアマ)提出知問 (20月1十七日 | 韓(水務所ニアマ)提出知問 (20月1十七日 | 東京 (20月1十九日 | 10月1十九日 | 10月1十日 | 10月1日 | 10月1

1 長崎ノ町中北京城市鉄公町 (本路市・丁・) 提出する (本路・丁・) 提出する (本路・丁・) 提出する (本路・町・田) 知 所 工 務 所 ける (本路・町) によこする (本路・町) によって (本路・町) によって

図 ミス、オパル、ストリート先以 中 村 都 代 子 先 生(内容見本知:疑)

一日新人単の得る

本學院前

看

河山一丁目近野町 電話赤坂 Dカセス 河山一丁目近野町 電話赤坂 NAスタス

りた事

務 世界和子希望者は風

課 大 前4半年で大名 ・ 1880年大 1880年 1880年

電 話 変音格安 好山合名 別王柳等内蔵作場所 別王柳等内蔵作場所

四时,六时ベルト排入庫

ンョナル・サンドポンプ 大阪 淀川製作所製

き 楊水用

行商友秋











本ツルチュ

舖ク

廣告部長

表

旬初月六年三十和昭京 上紙 報 日城京 チルリ 催主 城 京 援後

廣告部次長 瀬田東丸京城日報社 瀬田東丸 寫員部長森川新一京城日報社森川新一 理 事田中郷甫 華 事 山澤三郎

は一切御返し致しません

拾圓也副賞京日カップ一名

連續一ラデオ

啓吉物語、第一夜

旅

船でも

0000

2、小作器五三元とさ一や理科のお話に耳を修けませら

九州郵船鐵田張町

京原質当教授管理の我々の禁笼(ご時間制の下に) 海座 祝三時

後事を研究して頂きたい 解給生活者は三六とのの一般さんと一緒に草の草と語るが話す、我々の食費と茶計一來してゐたのであります、今晚は んが物價階資や物資の が出来ですから必要と る間は各人の特好によ 物資が豊富であり假格 廣川幸三郎

えて近戦してるた間には遅々た不んだ種子が長い間の土の重さに耐 前に跳り出して来ました、半銭前 勝りこぶしのやらに柔かく、しか に落葉と競爭して地中へもでり込 し力弱く大地を破つて私達の腹の てるたとばかりに肥つた赤ん場のの草の芽が停つ 話·童·科·理· 制章が先頭になる。

九州郵船出帆廣告

ろがわの薔薇よりも類やいてゐる

空よりも澄み透り、し

(マクドナルド)

的領数を留証数さりではありませりますから、今日から食物の整数

しまっておく大切な鏡 (マクドナルド)

> 起つてはならないが英一食根制限 長朋交戦とあれば建期したい、舌

でもあった場合には一番転駆をし

てるた人程像計に苦しむことにた

さあさ、歌はら、彼英 ンズ、マクドナルド)

際よ永久に

るのは、ですから私は使

あなたとお友達にな

例へば跳ならば跳だけで食事を終

るやう習慣つけるなど大切と思い

ンズ、マクドナルド)

ヤビネ版以上とする対として廣告價値に富みしかもの頭山名産滋強飲料ツルチュク

北羅南生駒町朝鮮光をク製造所 八で何枚應募するも差支なし

和十三年五月廿日

頭山名産の果汁から製出されます

(順不同)

变

ルチュク一本宛 品進呈

拾圓也副賞京日が元名本幸

でも電機しき機等、何一様件として主縁に貨物を上手にする豊が去りゆくは何 れて周り子手此の食或の事を減少 た。を得られるやう智意し、子供には一種地し、微型に軟立で十分の繁致 個食させぬやう又一種の主ない、 ると、次が書品を經濟的に利用し

ふや、君